牧之原中学校だより　　平成27年10月５日

誠・愛・勇


エコキャップ贈呈

学校教育目標　【たくましく未来を拓く牧中生】
重　点　目　標　【踏み出す私　（まんざらでもない私）】

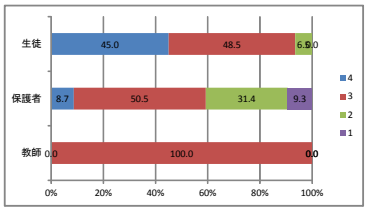
〈牧之原市東萩間2079-9　TEL0548(27)2803　FAX0548(27)3578　E-Mail wbs14411@mail.wbs.ne.jp〉

１学期の学校評価アンケートに御協力ありがとうございます。主なものを報告させていただきます。

1　アンケート結果

（１）　評価項目：授業内容がわかることが多かった。（学習して、自分の技能が高まった。）

４：そう思う　３：概ねそう思う　２：少しそう思わない　１：まったく思わない

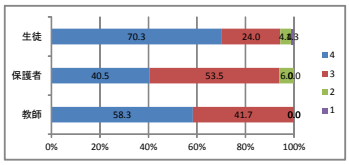


生徒は「そう思う」「概ねそう思う」をあわせて、93.5%にのぼり多くが授業内容がわかっていると評価できます。しかし、生徒と保護者で大きく異なっていることが気になります。考えられることとして、生徒と保護者の「わかる」とする意識の違いです。例えば、生徒は授業の中で「わかった」「できた」と感じますが、保護者は「テストの結果」で自分の子どもが「できている」「わかっている」と感じるのではないでしょうか。

授業とテストまでには時間の差がありますから、生徒は授業で「わかった」と思っても、「テストの時には忘れてしまっていてできなかった」ということも多いです。そこで、本校では「テスト計画」をテストごとに作成させ計画的な学習を奨めたり、毎日の家庭学習を確実に行うよう学級委員会を中心にして呼びかけをしたりして、授業内容の確実な定着を目指した取り組みをしています。また、テストの返却時に答え合わせだけでなく、問題のポイントを説明したりしています。また、教師の全員が「概ねそう思う」を答えた背景には、「学習集団全体をみて」「学習内容全体をみて」感じたこととして捉えていることが考えられます。

（２）　評価項目：友だちと楽しく過ごし学校へ来ることができている。

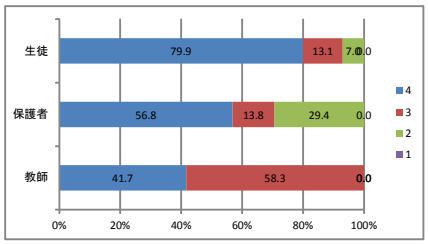
４：そう思う　３：概ねそう思う　２：少しそう思わない　１：まったく思わない



多くの生徒が高評価をしてくれてます。しかし、生徒側の回答に「少しそう思わない」と「まったく思わない」が少数ながらいることも事実です。本校では「学校生活アンケート」や毎日の「生活ノート」などで生徒の気持ちを汲み取り、生徒が学校生活で抱えている諸問題に対して早く対応するようにしています。御家庭で気になった様子がありましたら、遠慮しないで担任に御連絡をください。

（３）　評価項目：先生は間違った行動をしている生徒にきちんと指導していると思いますか。

４：そう思う　３：概ねそう思う　２：少しそう思わない　１：まったく思わない



肯定的な意見が多くありがたく思います。御家庭の支援と協力があって、健全な学校教育が成立します。
「そう思う」や「概ねそう思う」が増えるよう頑張っていきたいと思います。

３つのアンケート結果から、グランドデザインに掲げている「授業がわかる」と答える生徒が９０％、「学校が楽しい」と答える生徒が９０％、「信頼できる先生がいる」と答える生徒が９０％をほぼ達成できていると考えます。
しかし、不十分な点もあるので、今後改善していきたいと考えています。

2　寄せられた御意見への回答
※紙面の都合で寄せられた質問の中から全体にかかわるものを中心に掲載します。

毎日の荷物が多いので、荷物を減らせないでしょうか。

【回答】　登下校の安全も考え、学校では、技能教科の教科書や社会、理科、国語の資料集および副読本関係はロッカーに置いていってもよいとしています。今後も、なるべく負担がないよう対応をしたいと思います。ただ、家庭学習の習慣づけの観点から、教科書類の持ち帰りは呼びかけています。

制服ですが、着替えればシワのままです。校内活動に合わせて、着ていく日を指定するようにできないのでしょうか。

【回答】　学校生活の基本は制服です。体操服に着替えなくてはいけないという指導は行っていません。むしろ、「面倒でも活動に応じて、服を着替える」ことをさせたいです。「しわのつかないたたみ方」をご家庭で指導していただければ、お子様の今後の社会生活に有益だと思います。

学校内外での目上の人に　対してあいさつができない子どもが多いと思います。

【回答】　生徒会のあいさつ運動など、あいさつを大切にした教育活動を行っていますが、まだまだ十分ではないと我々も思っています。あいさつは「目上」とか「年下」にかかわらず、出会った人が自然と行うべきもだと思います。家族・近所をはじめとして生徒の周りの方から、声をかけていくことをしていただければ、もっともっとあいさつが出来るようになり、気持ちの良い社会がつくられると思います。

勉強について行けてないと判断したときは、どんどん補習などをして理解できるようして欲しい。

【回答】　自学での復習を奨めたり、学活で学習の仕方を扱ったりして学力向上を図っています。また、希望者には放課後学習支援を行っています。大切なことは、「毎日、決まった時間に学習をする（最低1時間）習慣をづけ」と、「わからないことは、どんどん聴きに来る」という自ら学ぶ姿勢を身につけることを大切にする指導をしています。

漢字検定や英語検定の日程をお知らせいただければ、家庭でも受検をすすめたり、励ましたりできると思う。また漢字検定なら、親も受けてみたいと思いますが、一緒に受けられますか。

【回答】　御家庭に配布した年間計画に入れてありますので、希望する場合は学校の担当者に言ってください。ただ、子どもと一緒に席を並べ受験することになります。
（受験する部屋を分けることはできません）

先生との連絡の採り方が合うか電話しかないので、小学校の時のように連絡帳があったらよいと思います。

【回答】　必要があれば、生徒が毎日提出している「生活ノート」に書いて構いません。学校と家庭で情報を共有することが大切なので、遠慮しないで電話をください。